

## 県議会の概要説明

オリエンテーションの中で、浦西議会運営委員会副委員長から、議員定数と選挙区、会派、常任委員会、特別委員会及び議会運営委員会等の議会のしくみや、議会の議決権及び調査・検査権、県民の利益につながる意見書の提出、県民からの請願・陳情の審査等の議会の役割や仕事、並びに議員の活動等についての概要説明が行われました。



(於：第1委員会室)

## 議会運営委員会

本会議が公正円滑に運営できるよう、会派を代表する議員により本会議の議事日程等を話し合い、議員全員の合意形成を行うための議会運営委員会を、各学校を一つの会派とみなして、各学校を代表する高校生議員により開催されました。



(於：議会運営委員会室)

## 本会議

開会 午後1時00分

### ○岡本県議会事務局長

一同、ご起立願います。礼。

ご着席願います。

ただいまから令和5年度奈良県高校生議会を開催いたします。

まず初めに、岩田国夫奈良県議会議長からご挨拶を申し上げます。

### 議長挨拶

### ○岩田県議会議長

皆さん、こんにちは。奈良県議会議長の岩田です。奈良県高校生議会の開催に当たり、県議会を代表して一言ご挨拶申し上げます。



平成24年に開始しました奈良県高校生議会は、今回11回目を迎えました。開催に当たりましてご協力をいただきました各学校の先生や関係者の皆様に、この場をお借りいたしまして厚く御礼申し上げます。

さて、この高校生議会は、次世代を担う高校生の皆さんが、知事や教育長及び部局長並びに県議会議員と住みよく魅力ある奈良県づくりについて意見を交換することにより、奈良県政や県議会への理解と関心を高めてもらうとともに、若者の感性や発想で質問や提言をしていただき、我々議員

も一緒に考え、学ぶために開催しているものであります。本日予定されている質問項目を拝見しますと、災害対策や観光施策、教育の振興など、時宜を得た多様な内容となっており、若さと元気のある発言を期待するとともに、大いに楽しみにしております。若い方の政治離れが危惧されていますが、奈良県の政治に興味を持ち、この高校生議会に参加したいと申し込んでいただいた高校生が多くおられることを大変うれしく思います。

最後に、本日の経験が皆様の将来に有意義なものになることをご祈念申し上げ、開会の挨拶とさせていただきます。

### ○岡本県議会議務局長

続きまして、山下真奈良県知事からご挨拶をいただきます。

## 知 事 挨 拶

### ○山下知事

高校生の皆さん、こんにちは。この議場に皆さんをお迎えすることができて大変うれしく思っております。



今日皆様がお座りになっているその席は、平日頃は県議会議員の皆さんが座っておられまして、通常年4回ここで県議会が開かれております。県議会の物事の決め方も、皆様の生徒会や学級会と同じように多数決で物事を決めております。ただ、違うのは、その多数決で賛成、反対を決めるのは、ちゃんと選挙で選ばれた、そういう資格のある議員が決定しているということでございます。です

から、選挙で選ばれた議員が集まって、議論をして、賛成、反対を決し、そして政治の方向性を決める、まさにこれが民主主義ということでございまして、奈良県に関する政治や行政のことは、皆さんが今来られているこの県議会で重要なことは決まっているということでございます。

議会制民主主義という制度が取られている理由の一つとして、議論をして物事を決めるということに非常に価値があると、こういう考え方からこの議会制民主主義が取られているわけでございます。具体的には、今日皆さんからご質問をいただくのと同じように県議会議員の皆様からご質問をいただいて、それに対して我々、知事や副知事あるいは部長や局長といった理事者と言われる人たちが答弁をし、その質問に対する答弁の内容を聞いて、じゃあこの議案に賛成しようとか反対しようとかということを決めるわけでございます。そういう議論をして物事を決めるということに非常に意味があるということで、この民主主義という制度の下においてはこういう議会制、議会というものが採用されているわけでございます。

今日は、いつもと違って、選挙で選ばれた県議会議員の皆様ではなくて高校生の皆さんと議論をするということになっておりまして、私も大変楽しみにしていたわけでございます。質問を拝見しますと、大変よく練られた質問でございまして、多分質問を準備するのにかなりの時間を要したのではないかと感じております。答弁する我々としても、本当に気を抜けないなと思って準備してきたところでございます。できる限り皆さんに納得してもらえるように、分かりやすく答弁したいと思っております。また、もし分からないことがあれば、また議会が終わった後でも県庁のほうに電話して聞いていただければと思います。

あと、これは私からの皆さんへのお願いなのですが、18歳から投票ができるように公職選挙法が改正されまして、皆様ももう間もなく投票できるようになるわけですが、あるいは、もうできる資格のある人がいるかもしれませんが、残念ながら10代、20代の皆さんの投票率は非常

に低いです。我々政治家は、よりよい奈良県をつくろう、よりよい日本をつくろうと思って日々議論をし、大切なことを決めていっているわけですが、それでも、それも将来この奈良県や日本を背負って立つ皆さんが生活しやすいような地域や国家をつくるためにやっているわけでございます。それなのに肝腎の皆さんの投票率が低いというのは、政治をやっている立場からすると、ちょっと残念にも思いますので、今日こういう形で奈良県の政治に関与するきっかけを持った皆さんにおかれましては、ぜひともこの政治が皆さんの住んでいるこの県や国の未来を決める大切な役割を担っているのだということをご認識していただき、ぜひ投票資格を得たら、投票所に足を運んでいただきたいと思っております。

あともう一つは、皆さんはあまり新聞やテレビを見たり読んだりしないかもしれません。主に情報はネットから集めるのかもしれませんが、ネットの情報の中には誤りのあるものも含まれておりますし、どうしても断片的な情報になってしまいがちです。やはり民主主義の主権者である国民は、きちんと情報収集をして、その上でどういう投票行動をするかを決めてほしいと思っておりますので、ネットの情報に限らず、新聞やテレビ、ラジオ、それからいろいろな本等を読んで、きちんと情報収集をして、世の中のことに関心を持って、有権者として責任を持って行動してほしいと思っております。

最後になりましたが、今日の高校生議会の開会に際しましては、各学校の先生方、ご参集いただいた県議会議員の皆様、また関係の方々大変お世話になったかと思っております。この場をお借りしましてお礼を申し上げ、開会の挨拶といたします。ありがとうございました。

### ○岡本県議会事務局長

次に、本日参加くださいました高校生議員の皆様をご紹介いたします。名前を呼ばれましたらご起立をお願いします。

(個々の紹介は高校生議員名簿をご参照ください。)

続きまして、理事者の紹介をいたします。



山下真奈良県知事でございます。



なお、山下知事と共にご出席いただいております理事者の皆様のご紹介につきましては、誠に恐縮でございますが、お手元の座席表をもって代えさせていただきます。

また、本日ご出席いただいております県議会議員の皆様につきましても、お手元の出席議員名簿をもって紹介に代えさせていただきます。

次に、奈良県高校生議会の議長を奈良女子大学附属中等教育学校、芝崎もも議員、大和高田市立高田商業高等学校、李文嘉議員に務めていただきます。

それでは、芝崎議長、議会の進行をよろしくお願いたします。